

### 和泉都議が文書質問

# 若者のために スケートボード広場をつくろう

## 若者たちの切実な声を聞く

この間、和泉都議は寸暇を惜しんで、区内各所の若者たちがスケートボードをやっている場所を訪ねて、若者たちの声を聞きました。

上千葉砂原公園は区内で唯一スケートボードができる公園ですが、それも一般の公園利用者がいなくなる時間帯に一時解放されるだけで、何も設備（セクション）があるわけではなくただ平坦なひろばだけです。したがって利用するのは小中学生の比較的初心者が多く利用しています。それでも集まっている子どもたち

## 立川市などの先進例を視察



一方、都内立川市が市営のスケートボード広場をつくっている先進例もあり、和泉都議は片岡ちとせ区議とともに視察しました。

ここは日本共産党の中町市議が要求し、自ら広場の設計にもたずさわって実現したもので、もちろん無料

## 水元公園にスケートボード広場を

和泉都議は去る12月都議会で、青少年の要望に応じてスケートボード広場をつくることをもとめる文書質問を行いました。スケートボードは東京2020オリンピックで新種目になり、日本人選手がめざましい活躍をしめたことから、若い人たちの間に急速に愛好者が増えています。愛好者たちの訴えは、圧倒的に練習場がない、ということです。

そこで和泉都議は、スケートボードが初めからコーチや指導者がいるスポーツではなく「教えあう文化」として若者の間で発展してきた特徴

をどう支援するのか、という認識を問うとともに、葛飾区の水元公園の多目的広場東側草地にスケートボード広場をつくらどうか、と質問を行いました。なお、都の回答は二〇二四年第一回定例会で行われます。



### なおみのさわやかエッセー



### 帰省中の仙台でよみがえる記憶

東京に帰る予定だった元旦の午後、叔父の家で、急になりだした緊急アラート。しばらくするとユラッと地震が。テレビをつけると、石川県沖で震度5強の地震が発生との一報。その後、震度は修正され、震度7に。新幹線の停止、遅れのために、結局、妹の家にもう一泊。

相当な被害が予測される事態に、東日本大震災の記憶が呼び戻され、「水が配給だったので、トイレを流すのは3回に1回」「すぐ逃げられるように、しばらくは服を着たまま寝た」など、次々に当時の話が出てきました。私は、東京にいて何もできないことに気をもんでいたことを思い出しました。「免許を取ろう」と決意したのも、あの震災がきっかけでした。

被災地に思いをいたすと、「何をすればいいだろう」「何ができるだろう」と気持ちがはやりま。亡くなった方々のご冥福をお祈りするとともに、被災した方々の一日も早い生活再建と復興に、思いを寄せ、力を合わせたいと思います。



### 和泉なおみの幹事長日誌



12月8日 金	MXテレビ幹事長インタビュー 議会運営委員会理事会
12月9日 土	代表質問原稿読み合わせ
12月10日 日	議案審査三役会議
12月12日 火	本会議 代表質問
12月13日 水	本会議 一般質問
12月14日 木	介護保険問題の対政府交渉 (衆議院第二議員会館)
12月15日 金	財政委員会
12月18日 月	財政委員会
12月19日 火	議会運営委員会理事会・委員会
12月20日 水	閉会本会議 討論・採決
12月22日 金	予算要望書提出
12月23日 土	葛飾まん中世代後援会 外苑フィールドワーク
12月25日 月	朝鮮学校補助金復活署名提出集会
12月29日 金	本田消防団年末特別警戒激励
2024年	
1月4日 木	知事、幹部職員のおいさつに対応
1月5日 金	葛飾区新年賀詞交歓会
1月6日 土	東京消防庁出初式

日本共産党都議会議員  
**和泉なおみ**の  
**生活・年金・法律相談**  
2024年2月14日(水)午後2時より  
事前にお電話ください  
場所 和泉なおみ事務所